

町公民館だより

編集 日野町公民館 〒689-5131 日野町黒坂1243番地1
電話：74-0212 FAX：74-0105
E-mail：kouminkan@town.hino.tottori.jp

式辞を述べる山本学園長



いつまでも学ぶ心を持ちましよう

■平成25年度 おしどり学園開講式

地域の皆さんの学びを応援するおしどり学園の平成25年度開講式を、4月19日、町公民館で開きました。町長をはじめ多数の来賓に出席いただき、にぎやかな開講式になりました。

まず、おしどり学園長の山本照夫公民館長が「地域の皆さんには、いつまでも学ぶ心を持ち、このおしどり学園を、生きがいづくりや元気づくりにつなげてほしい」とあいさつしました。

また、記念講演として景山町長が『これからのまちづくりについて』と題し話しました。景山町長は「町は、年々若者が減少している。若者が定住するには、働く場所の確保や住居の確保が必要で、『空気や水がきれい』といった町の良いところをアピールし、若者を迎え入れていくことが大事である」と町の現状を話し、学園生には「ストレスをためず、健康維持に心がけてほしい」と笑顔で伝えました。



銭太鼓を披露する中原勝江さん

講演後、中原勝江さん(黒坂)が、傘踊りと銭太鼓を披露され、華麗な舞いに学園生は感動しました。そして、景山町長にも参加いただき、学園生懇親会を開きました。懇親会では、今年度の抱負や昨年度の思い出、学園生同士の近況などを話しながら、食事に舌鼓を打ちました。

おしどり学園は、来年の3月まで、毎月第3金曜日に開きます。

学園生でない人も気軽に参加できますので、お誘い合わせてお出かけください。

平成25年度

おしどり学園生 募集

おしどり学園では、学園生を募集しています。町民の皆さまの学習を応援します。皆さんのご参加をお待ちしています。

◆期間 毎月1回(第3金曜日)

◆場所 町公民館ほか

◆時間 午前9時30分から午後0時30分

◆内容 Ⅱ 一般教養講座(1時間程度)

▼専門講座(生け花・手芸・料理・歴史講座・グラウンドゴルフ・健康・写真)

◆問合せ先 町公民館(電話74-0212)

今年度の活動計画が決まる

▼日野町青少年育成会総会

日野町青少年育成会の総会が、4月15日、町公民館で開かれました。

総会では、平成24年度の事業報告、決算および平成25年度の事業計画、予算について審議し、決定しました。

また、今年度は役員改選を行い、会員による互選により、金田雅夫さん(野田)が会長に選ばれました。任期は、平成27年3月31日までです。青少年の健全育成に尽力していきますので、地域の皆さま、今後ともよろしく願います。

運動不足解消になります ▼出前公民館、人気です

4月25日、舟場コミュニティセンターで舟場老人会のニュースポーツ大会を開き、にぎわいました。バグー、輪投げ、ターゲットゲーム、ビンゴボードゲームの4種目で競い合い、参加者は、日ごろの運動不足を解消したようでした。

普段行うことの少ないニュースポーツに、初めはなかなかうまくいきませんでした。徐々に上達し、参加者からは「あそこに狙って投げると、うまくいくで！」といった応援も聞かれ、楽しいひとときを過ごしました。

元気なあいさつを大人から

▼高校生マナーアップさわやか運動

日野町青少年育成会では、4月16日から19日までの4日間、電車を利用して通勤・通学する大人と子どもに合わせ、根雨駅と黒坂駅であいさつ運動を行いました。

この運動は、地域の大人が手本となり、通学途中の高校生にあいさつ・声かけをすることで、青少年を感化することを目的としています。また、併せて通勤途中の大人にも、子どもたちの模範となるよう自覚を持ってもらうよう声かけを行いました。高校生からは「おはようございます」、と元気のいいあいさつが返ってきました。



黒坂駅の様子



根雨駅の様子

相談しながら投げる



ウォーキングで元気づくり！

▼春のウォーキングの集い

新緑の中を歩き、自然の満喫と健康づくりを目的に、4月27日、春のウォーキングを行いました。



楽しみながら歩く参加者

コースは、根雨小学校を発着し、町道日野金城線を通り、津地を経由する4キロと、安原を経由する6キロの2コースです。

当日は、天候にも恵まれ、参加者は山菜を見つけたり、美しい景色を楽しみました。

地域の安心・安全のために

▼日野町地域防犯・生活安全パトロール協議会総会

日野町地域防犯・生活安全パトロール協議会（川端博文会長）の総会が、4月22日、町公民館で開かれました。

総会では、平成24年度の事業報告、決算および平成25年度の事業計画、予算について審議したほか、黒坂警察署の岩佐健太郎巡査部長を招き、安全講習会を開きました。会員は、改めて地域の安心・安全のためにパトロール活動の重要性を再確認しました。